

平成19年度 雇用対策関連当初予算

区 分	平成18年度		平成19年度			前年比	主なもの・特徴点 (百万円)
	当初予算額 (千円)	事業数	予算額 (千円)	新規	継続		
働く場の確保	3,253,630	120	3,362,668	230,792	3,131,876	103.4%	
(1)既存企業の経営革新の推進と新しい産業分野の育成	1,118,766	24	910,928	30,223	880,705	81.4%	既存企業の経営改善や新分野進出及び産学官の連携による事業化に向けた研究を引き続き支援する。新たに自動車内装材産業向けのクラスター形成や地域資源を活用したブランドの創出のための技術支援に取り組む。 頑張る企業支援(147)、地域結集(116)、自動車産業モノづくりクラスター形成支援(14)、地域資源活用による西南地域活性化支援(4) 観光関連 138
(2)企業立地の確保	423,444	4	632,781		632,781	149.4%	雇用に即効性のある企業誘致(コールセンターを含む)を積極的に進める立地促進補助(630)(うちコールセンター等(156))
(3)農林水産業及び関連ビジネスの展開	1,028,127	19	886,177	737	885,440	86.2%	引き続き、農林水産業の担い手確保、就農等の支援及び販売の促進に取り組む
(4)公的需用の新たな展開	683,293	73	932,782	199,832	732,950	136.5%	アウトソーシングを本格化させる(H18:73件 H19:114件)
うちアウトソーシング推進関連事業	683,293	73	927,692	194,742	732,950	135.8%	職員研修(56)、道路整備(212)、給食等委託(113)
うち地域版アウトソーシング事業			5,090	5,090			
就労環境の変化への対応	759,598	21	653,612	172,228	481,384	86.0%	
(1)円滑な就職(再就職)の促進	201,268	13	225,058	11,426	213,632	111.8%	とりわけ雇用状況が厳しい若年層に対して、国と連携しながら重点的な対策を講じる。 ジョブカフェ(91)・・・18年度の緊急対策追加後を上回る事業枠を確保 国の施策 ジョブカフェへのハローワーク併設 年長フリーターを対象とする職業訓練「再チャレンジコース」を新設 若年者雇用促進特別奨励金の新設
(2)人材の育成確保(能力開発の推進)	558,330	8	428,554	160,802	267,752	76.8%	
合計	4,013,228	141	4,016,280	403,020	3,613,260	100.1%	
合計(再掲分を除く)	3,872,173	139	3,873,678	394,320	3,479,358	100.0%	